

# 平成25年度事業計画

## I 方針

(公社)畜産技術協会は、畜産に関する技術の調査、畜産技術の開発・普及、国際交流・畜産技術協力等を通じて、我が国の畜産の健全な発展と国民生活に不可欠な畜産物等の安定供給に寄与するため、各種の事業を展開する。

このため、平成25年度においても、効率的な事業展開を図りつつ、会員及び各機関、団体との連携・協力の下に、畜産技術の向上発達、普及啓発、国際交流・協力、めん山羊の振興等に関する各事業を実施する。また、国等が公募または外部発注により実施する事業・業務についても積極的にその受注に努める。

## II 事業計画

次に掲げる各種の事業を行う。なお、実施する補助事業、受託事業等の名称及び内容は別記のとおりである。

### 1 畜産技術振興に関する事業の実施

#### (1) 研究推進・技術開発に関する事業

前年度に引続き、協会本部及び附属動物遺伝研究所において、他の研究機関と連携し、効率的な遺伝子探索手法及びゲノム利用技術を開発する事業等を行うものとする。

これらの事業は、(財)全国競馬・畜産振興会の助成事業及び農林水産省及び(独)農業・食品産業技術総合研究機構の委託事業等により行う。

#### (2) 技術調査、技術情報収集・提供及び技術者の養成に関する事業

(めん山羊及び初生雛鑑別関係は別掲)

「アニマルウェルフェアに対応した飼養管理技術」に関する情報収集及び調査研究を進めるほか、畜産に関する各種技術情報を収集・分析し、その成果を報告書、マニュアル等に取りまとめ、畜産関係者等の利活用を図るとともに、一般消費者に対して提供していくなど、普及啓発のための諸事業を昨年度に引続き行う。

これらの事業は、地方競馬全国協会、(財)全国競馬・畜産振興会等の助成事業及び(公社)日本食肉協議会の委託事業等により行う。

### 2 国際交流・技術協力に関する事業の実施

畜産技術協力を支援するため、畜産専門家の登録、候補者の斡旋等を継続実施する。

### 3 めん山羊振興に関する事業の実施

家畜改良増殖法に基づく①めん羊(サフォーク種等)及び山羊(ザーネン種)の登録、②これら品種以外のめん羊及び山羊の血統証明、③めん山羊の出生確認書の発給を行う。

併せて、従来から実施してきためん羊についての技術研修会の開催、めん山羊についての

種畜供給に関する検討や情報提供、実習受け入れ可能な農場の紹介、産品などの情報の収集・提供を行うとともに、めん山羊の繁殖や生産性等の能力評価を行うための手法を作出する事業を（財）全国競馬・畜産振興会の助成事業により実施する。

#### 4 初生雛鑑別師の養成、資格検定、登録及び技術向上に関する事業の実施

岩手県立農業大学校の施設を借用して初生雛鑑別師の養成を行う。また、資格検定及び登録規程に基づく高等鑑別師、海外斡旋鑑別師の資格検定試験を行うほか、初生雛鑑別師の技術向上を図るための競技会を開催する。なお、これらの事業の一部は他団体からの助成を受けて実施する。

#### 5 出版事業の実施

当協会の機関誌「畜産技術」、「シープジャパン」及び「日鑑情報」を発行するとともに、「全国畜産関係者名簿」を編纂・発刊するほか、必要に応じ、畜産技術に関する新刊図書の発刊や既刊図書の改定発刊を行う。

#### 6 その他事業の実施

##### (1) 表彰事業

前年度に選定された優秀畜産技術者等の表彰を（財）日本中央競馬会弘済会と共同して本年の総会開催日に行うとともに、平成25年度表彰者の募集及び選考事務を進める。また、初生雛鑑別師等についても優秀者、功労者の表彰を行う。

##### (2) 他の機関・団体からの請負事業

前年度に引き続き、JICA が行う研修業務、FAO 事業の監督、全国畜産関係場所長会、東京都畜産技術連盟、日本畜産技術士会、日本緬羊研究会、ISO 規格動物用電子タグ協議会、（般社）全日本初生雛鑑別師協会、和牛知的財産権取得・活用推進協議会等の事務を請負う。また、畜産に関する各種調査事業等の受注に努める。

##### (3) 不動産管理事務の実施

前年度に引き続き、当協会が所有する緬羊会館の部屋等の貸付け及び管理を行う。

##### (4) 附属動物遺伝研究所の資産の整理

近年の国等からの補助金の減少に伴う事業規模の縮小から、過去に整備してきた施設・設備及び検査機器等について、①施設・設備等の遊休化・陳腐化の進行から有効活用が急務であり、②施設維持等の経費負担が加重となり事業実施を圧迫することから施設等に係る固定経費の軽減を図るため、関係機関と協議のうえ譲り受けを希望する共同研究機関へ処分制限期間を満了した固定資産の一部について、前年に引き続き無償譲渡を行う。

### III 組織体制の整備強化等

- 1 1号会員の会員拡大支援策として、会誌の配布方法を選択することにより1号会員に対する事務負担金の支払額を増額できるようにし、組織の強化を図る。
- 2 各会員及び関係機関との連携の強化を図るとともに、会誌「畜産技術」、「シープジャパン」及び「日鑑情報」、催事等を通じて、相互の連携の強化に努める。

## 平成25年度事業計画 別記

### 1 補助事業

#### (1) 研究推進・技術開発に関する事業

##### ① 牛ゲノム情報利用促進事業（継続）

牛の経済形質及び遺伝性疾患等に係る DNA マーカー判定法の生産現場での活用を図るため、経済形質等の遺伝的形質を一括で判定する手法等の実用化を促進する。

事業実施期間：平成 24～25 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

助成：（財）全国競馬・畜産振興会

##### ② 研究成果実用化促進事業：（財）全国競馬・畜産振興会の補助事業（平成4年度～継続）

（独）農業・食品産業技術総合研究機構の生物系特定産業技術研究支援センター（旧生研機構）に出資した資金の運用益により、畜産分野の研究課題の調査、支援を行う。

##### ③ ウシのバイオバンク創設と最先端ゲノム解析戦略による子牛虚弱発生防止の実用化（継続）

（10 機関による共同実施）

子牛虚弱（WCS）の症例情報と血液などを収集するウシのバイオバンクを創設する。WCS 因子 IARS の影響を調べるとともに、IARS 以外の WCS 因子についてエキソーム解析などのゲノム解析手法を活用し、DNA 診断法を確立する。

事業実施期間：平成 24 年度～26 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

委託：農林水産省

##### ④ イノベーション創出基礎的研究推進事業＜技術シーズ開発型＞委託試験研究（和牛の胚死滅を引き起こす劣性変異の探索）（継続）

和牛の受胎障害の主な原因の1つである「胚死滅を引き起こす劣性変異」を遺伝子診断により集団から排除する手法を開発する。

事業実施期間：平成 24 年度～26 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

委託：（独）農業・食品産業技術総合研究機構

#### (2) 技術調査、技術情報収集・提供及び技術者の養成に関する事業

##### ① 畜産技術調査研究開発促進事業（継続・組替）

畜産技術情報を収集整理するとともに、畜産技術交流や技術研修会の開催等に要する

経費の助成を行う。

実施期間：平成 18～25 年度（25 年度は基金の残額を使用）

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

助成：地方競馬全国協会

② **アニマルウェルフェアに対応した飼養管理技術確立事業（継続）**

アニマルウェルフェアに対応し、かつ我が国に適した家畜の飼養管理技術を確立するために必要な情報収集及び調査研究を実施する。また、アニマルウェルフェアに対応した飼養管理技術の普及を目指し、研修会等を開催する。

事業実施期間：平成 23～25 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

助成：（財）全国競馬・畜産振興会

(3) **国際交流・技術協力に関する事業**

○ **畜産技術協力体制強化事業（継続）**

既に貸付けた畜産技術協力研修資金（借受者 3 名）の回収事務を行う。

事業実施期間：平成 6～26 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

助成：（財）全国競馬・畜産振興会

(4) **めん山羊振興に関する事業**

○ **めん羊及び山羊の能力評価手法作出事業（新規）**

めん羊及び山羊の生産能力や改良能力等を生産者自らが統一的で客観的に評価できる能力計算ソフトを作成し生産者等へ配布することで、めん羊及び山羊の能力向上及び生産振興を図る。

事業実施期間：平成 25～27 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

助成：（財）全国競馬・畜産振興会

(5) **初生雛鑑別師の養成等に関する事業**

① **初生ひな鑑別師確保安定化対策事業（継続）**

初生ひな雌雄鑑別技術の確実な技術継承を図るため、初生ひな鑑別師の養成及び雌雄鑑別技術の維持向上を推進する。

事業実施期間：平成 24～25 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

助成：（財）全国競馬・畜産振興会

## ② 鑑別競技会及び研究会開催事業

開催経費の一部を（一社）日本種鶏孵卵協会から委託の形で助成を受けて初生雛雌雄鑑別（肛門鑑別）技術の維持向上を図るための研究会及び鑑別競技会等を開催する。

事業実施期間：平成 25 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）及び（一社）日本種鶏孵卵協会からの受託

助成：（(財)全国競馬・畜産振興会）

## 2 受託・請負事業

### ① (独)国際協力機構（JICA）獣医技術研究集団研修事業

（独）国際協力機構から請負（平成 16 年度から継続実施）

JICA が行う開発途上国の家畜衛生に従事する研究者を対象にした獣医技術研究に関する研修会（7.5 カ月間）の開催事務を行う。

事業実施期間：平成 24～26 年度

（本邦における研修実施及び帰国後に提出されるアクションプランへの指導対応の関係で、25 年 4 月～10 月、26 年 2 月の 2 期の業務）

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

### ② F A O アジア小規模酪農開発事業

F A O がアジア（バングラディッシュ、ミャンマー及びタイ）で実施する小規模酪農家の生産性・交渉能力の向上、生計の改善を目的とする事業において、プロジェクトの監督・モニタリング・評価を行う監督機関業務を請負実施する。

事業実施期間：平成 22 年 12 月～26 年 11 月（48 カ月）

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

### ③ 特徴のある食肉等に関する調査委託事業

都道府県等で実施されてきた研究成果等を基にブランドの確立が図られようとしている牛肉について、ブランド確立のために必要とされる飼養管理技術等の情報を収集し、生産者、試験研究機関、食肉流通業者等に提供することでブランド牛肉の確立を支援する。

事業実施期間：平成 25 年度

予算措置：公益目的事業会計（畜産振興等事業）

委託先：（公社）日本食肉協議会

### ④ 他団体の業務・事務の請負

全国畜産関係場所長会、東京都畜産技術連盟、日本畜産技術士会、日本緬羊研究会、ISO 規格動物用電子タグ協議会、（般社）全日本初生雛鑑別師協会、和牛知的財産権取得・活用推進協議会等の事務を請負う。

平成25年度正味財産増減予算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

公益社団法人畜産技術協会

(単位：円)

会 計 事 業 名 科 目	公益目的事業会計						法 人 会 計	25 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	対 前 年 増 減 額
	畜産振興等事業	出版事業	不動産管理 事業	そ の 他	共 通	小 計				
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
受取会費	19,000,000	0	0	0	0	0	2,400,000	21,400,000	23,545,000	▲ 2,145,000
1号会員	10,904,000	0	0	0	0	0	0	10,904,000	11,508,000	▲ 604,000
2号会員	80,000	0	0	0	0	0	0	80,000	80,000	0
3号会員	5,116,000	0	0	0	0	0	0	5,116,000	6,557,000	▲ 1,441,000
4号会員	2,400,000	0	0	0	0	0	2,400,000	4,800,000	4,900,000	▲ 100,000
賛助会員	500,000	0	0	0	0	0	0	500,000	500,000	0
事業収益	77,983,225	9,810,000	39,203,000	2,115,000	0	51,128,000	0	129,111,225	106,520,000	22,591,225
種山羊登録等事業収益	3,546,000	0	0	0	0	0	0	3,546,000	3,546,000	0
初生雛鑑別事業収益	10,666,000	0	0	0	0	0	0	10,666,000	8,729,000	1,937,000
不動産事業収益	0	0	39,203,000	0	0	39,203,000	0	39,203,000	35,265,000	3,938,000
出版事業収益	1,660,000	9,810,000	0	0	0	9,810,000	0	11,470,000	12,560,000	▲ 1,090,000
請負・受託事業収益	62,111,225	0	0	2,115,000	0	2,115,000	0	64,226,225	46,420,000	17,806,225
受取補助金等	40,448,490	0	0	0	0	0	0	40,448,490	186,271,000	▲ 145,822,510
受取民間補助金	40,448,490	0	0	0	0	0	0	40,448,490	186,271,000	▲ 145,822,510
受取補助金等振替額	6,695,733	0	0	0	0	0	0	6,695,733	14,220,000	▲ 7,524,267
雑収益	1,406,000	0	0	0	0	0	0	1,406,000	2,212,000	▲ 806,000
受取利息	31,200	0	0	0	0	0	0	31,200	31,000	200
寄付金収入	1,000	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0
雑収益	1,373,800	0	0	0	0	0	0	1,373,800	2,180,000	▲ 806,200
<b>経常収益計</b>	<b>145,533,448</b>	<b>9,810,000</b>	<b>39,203,000</b>	<b>2,115,000</b>	<b>0</b>	<b>51,128,000</b>	<b>2,400,000</b>	<b>199,061,448</b>	<b>332,768,000</b>	<b>▲ 133,706,552</b>
(2) 経常費用										
事業費	177,897,520	8,571,000	24,316,514	2,115,000	0	35,002,514	0	212,900,034	368,245,000	▲ 155,344,966
給料手当	45,489,040	1,630,000	5,150,000	1,112,000	0	7,892,000		53,381,040	88,058,000	▲ 34,676,960
賃金	8,198,760	0	0	0	0	0		8,198,760	15,594,000	▲ 7,395,240
退職給付費用	635,800	0	0	0	0	0		635,800	642,000	▲ 6,200
福利厚生費	7,645,303	237,000	740,000	161,000	0	1,138,000		8,783,303	15,009,000	▲ 6,225,697
会議費	286,750	10,000	0	0	0	10,000		296,750	354,000	▲ 57,250
会場借料	589,500	10,000	0	0	0	10,000		599,500	777,000	▲ 177,500
旅費交通費	9,019,930	100,000	0	0	0	100,000		9,119,930	9,542,000	▲ 422,070
通信運搬費	2,474,270	577,000	0	0	0	577,000		3,051,270	5,164,000	▲ 2,112,730
減価償却費	9,793,182	0	4,442,514	0	0	4,442,514		14,235,696	26,665,000	▲ 12,429,304
電算機システム保守管理費	0	0	0	0	0	0		0	2,312,000	▲ 2,312,000
ソフト作成・改善費	300,000	0	0	0	0	0		300,000	351,000	▲ 51,000
消耗品費	1,022,416	150,000	0	0	0	150,000		1,172,416	1,607,000	▲ 434,584
事務機器費	240,000	100,000	0	0	0	100,000		340,000	1,084,000	▲ 744,000
消耗資材費	26,073,518	0	300,000	0	0	300,000		26,373,518	79,585,000	▲ 53,211,482
技術指導料	2,002,000	0	0	0	0	0		2,002,000	2,002,000	0
教材費	3,196,026	0	0	0	0	0		3,196,026	2,298,000	898,026
原稿料	3,485,800	20,000	0	0	0	20,000		3,505,800	4,426,000	▲ 920,200
廃棄物等処理費	386,000	0	0	0	0	0		386,000	1,178,000	▲ 792,000
修繕費	1,144,000	0	3,000,000	0	0	3,000,000		4,144,000	6,564,000	▲ 2,420,000
印刷製本費	7,411,180	4,982,000	0	0	0	4,982,000		12,393,180	14,612,000	▲ 2,218,820
資材等運搬費	0	0	0	0	0	0		0	236,000	▲ 236,000
光熱水料費	1,346,000	0	840,000	0	0	840,000		2,186,000	4,626,000	▲ 2,440,000
賃借料	1,119,805	0	0	0	0	0		1,119,805	500,000	619,805
保険料	56,000	0	104,000	0	0	104,000		160,000	153,000	7,000
自動車維持費	350,000	0	0	0	0	0		350,000	500,000	▲ 150,000
諸謝金	1,865,700	20,000	0	0	0	20,000		1,885,700	2,011,000	▲ 125,300

公益社団法人畜産技術協会

(単位：円)

会 計 科 目	公益目的事業会計						法 人 会 計	25 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	対 前 年 増 減 額
	畜産振興等事業	出版事業	不動産管理 事業	そ の 他	共 通	小 計				
報償費	1,600,000	0	0	0	0	0		1,600,000	1,400,000	200,000
会館管理費	105,000	0	5,695,000	0	0	5,695,000		5,800,000	5,800,000	0
施設維持管理費	2,364,000	0	0	0	0	0		2,364,000	1,524,000	840,000
租税公課	0	545,000	3,699,000	105,000	0	4,349,000		4,349,000	4,955,000	▲ 606,000
事務負担金	3,758,000	0	0	0	0	0		3,758,000	1,261,000	2,497,000
支払助成金	8,569,000	0	0	0	0	0		8,569,000	29,060,000	▲ 20,491,000
学会参加費	0	0	0	0	0	0		0	24,000	▲ 24,000
資料購入費	6,000	0	0	0	0	0		6,000	8,000	▲ 2,000
DNAサンプル等収集費	0	0	0	0	0	0		0	2,905,000	▲ 2,905,000
普及振興費	500,000	0	0	0	0	0		500,000	500,000	0
共同研究費	10,550,000	0	0	0	0	0		10,550,000	10,250,000	300,000
委託費	1,732,000	0	146,000	0	0	146,000		1,878,000	1,878,000	0
役員費	111,000	0	0	0	0	0		111,000	5,803,000	▲ 5,692,000
事務諸費	11,437,827	150,000	0	737,000	0	887,000		12,324,827	14,912,000	▲ 2,587,173
広告宣伝費	60,000	0	0	0	0	0		60,000	60,000	0
雑費	2,973,713	40,000	200,000	0	0	240,000		3,213,713	2,055,000	1,158,713
管理費							6,458,812	6,458,812	8,502,000	▲ 2,043,188
役員報酬							1,260,000	1,260,000	1,200,000	60,000
給料手当							524,000	524,000	0	524,000
退職給付費用							0	0	470,000	▲ 470,000
福利厚生費							880,000	880,000	804,000	76,000
会議費							500,000	500,000	500,000	0
減価償却費							141,812	141,812	2,030,000	▲ 1,888,188
会館管理費							2,113,000	2,113,000	2,258,000	▲ 145,000
支払利息							0	0	200,000	▲ 200,000
事務諸費							1,040,000	1,040,000	1,040,000	0
<b>経常費用計</b>	177,897,520	8,571,000	24,316,514	2,115,000	0	35,002,514	6,458,812	219,358,846	376,747,000	▲ 157,388,154
<b>当期経常増減額</b>	▲ 32,364,072	1,239,000	14,886,486	0	0	16,125,486	▲ 4,058,812	▲ 20,297,398	▲ 43,979,000	23,681,602
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
棚卸商品受贈益	380,000	900,000	0	0	0	900,000	0	1,280,000	1,324,000	▲ 44,000
貯蔵品移替・受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	34,720,000	▲ 34,720,000
<b>経常外収益計</b>	380,000	900,000	0	0	0	900,000	0	1,280,000	36,044,000	▲ 34,764,000
(2) 経常外費用										
固定資産除却損	100,000	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	0
棚卸商品払出損	380,000	900,000	0	0	0	900,000	0	1,280,000	1,324,000	▲ 44,000
貯蔵品移替・払出損	0	0	0	0	0	0	0	0	34,720,000	▲ 34,720,000
支払返還金	10,731,485	0	0	0	0	0	0	10,731,485	18,522,000	▲ 7,790,515
<b>経常外費用計</b>	11,211,485	900,000	0	0	0	900,000	0	12,111,485	54,666,000	▲ 42,554,515
<b>当期経常外増減額</b>	▲ 10,831,485	0	0	0	0	0	0	▲ 10,831,485	▲ 18,622,000	7,790,515
他会計振替額	23,149,590	▲ 1,500,000	▲ 14,854,500	0	0	▲ 16,354,500	▲ 6,795,090	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 20,045,967	▲ 261,000	31,986	0	0	▲ 229,014	▲ 10,853,902	▲ 31,128,883	▲ 62,601,000	31,472,117
一般正味財産期首残高	163,563,346	26,565,544	292,038,017	54,900,773	0	373,504,334	45,429,885	582,497,565	646,376,177	▲ 63,878,612
一般正味財産期末残高	143,517,379	26,304,544	292,070,003	54,900,773	0	373,275,320	34,575,983	551,368,682	583,775,177	▲ 32,406,495
II 指定正味財産増減の部										
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000	▲ 3,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	15,000	▲ 15,000
指定正味財産収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	18,000	▲ 18,000
一般正味財産への振替額	6,695,733	0	0	0	0	0	0	6,695,733	14,220,000	▲ 7,524,267
指定正味財産費用計	6,695,733	0	0	0	0	0	0	6,695,733	14,220,000	▲ 7,524,267
<b>当期指定正味財産増減額</b>	▲ 6,695,733	0	0	0	0	0	0	▲ 6,695,733	▲ 14,202,000	7,506,267
指定正味財産期首残高	6,695,733	0	0	0	0	0	0	6,695,733	21,640,672	▲ 14,944,939
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	7,438,672	▲ 7,438,672
III 正味財産期末残高	143,517,379	26,304,544	292,070,003	54,900,773	0	373,275,320	34,575,983	551,368,682	591,213,849	▲ 39,845,167

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。